

 ZEON CE LIGHT ZR
STAIN

インストラクションガイド

透 明 感 の あ る 、 自 然 な 発 色

「KZR-CAD ジルコニア グラデーション」を使用して作製
使用シェード：GR-SHT-A2、GR-SHT-A3



INDEX

基本レシピ 06

前歯（若年代） 09

前歯（老年代） 17

大白歯（若年代） 27

シェード調整 35

咬合面については、グレイズおよびステインを使用せず、ジルコニアの表面を鏡面に研磨することを推奨します。咬合面の摩耗について、鏡面研磨されたジルコニアはグレイズ陶材に比べ、対合歯の摩耗量が少ないことが報告されています※。

ジルコニアは、対合歯の摩耗が少ない材料であるとの報告が散見されています。

これらの報告は、鏡面研磨したジルコニアについてのものです。咬合調整後、適切な手順で研磨により鏡面に仕上げてください。

※ Janyavula, S., Lawson, N., Cakir, D., Beck, P., Ramp, L., Burgess, J.: The wear of polished and glazed zirconia against enamel. *J. Prosthet. Dent*, 109, 2013, 22-29.



STEP.1



- Gray or Blue or Indigo
- Light Orange or Amber
- Orange or Brown or Yellow

STEP.2

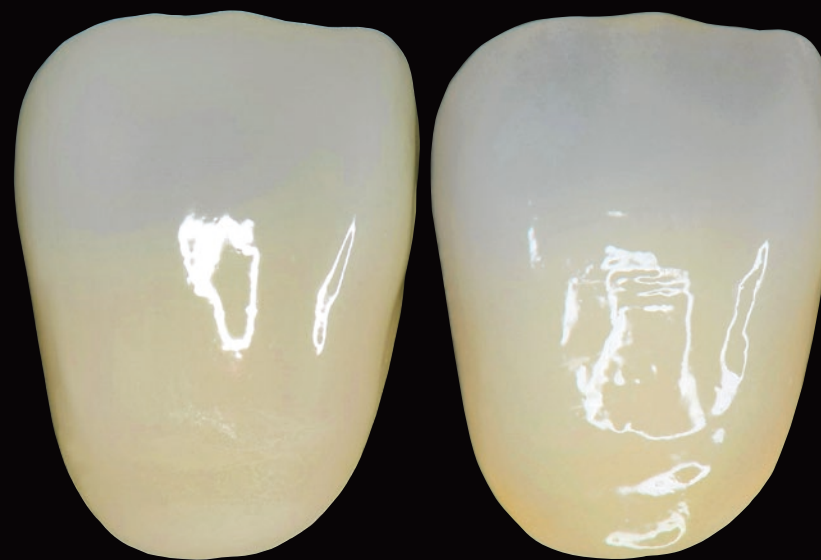


- Glaze

- ・切端部透明層の表現にはGray、Blue、Indigo等を塗布します。
- ・切端付近のオレンジ色の表現にはLight Orange、Amber等を塗布します。
- ・歯頸部の彩度調整にはOrange、Brown、Yellow等を塗布します。



GR-SHT-A0ホワイト使用



GR-SHT-A2使用

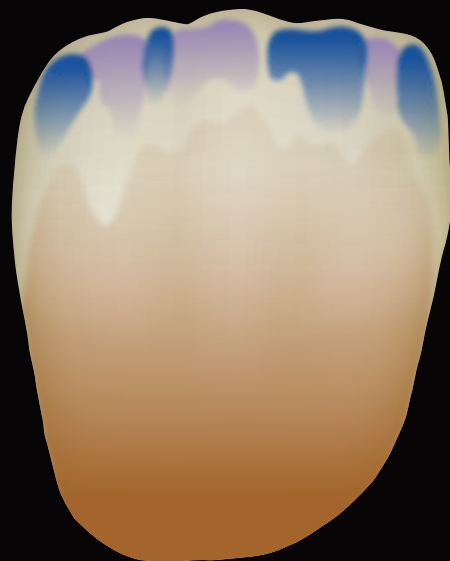
※左：Glazeのみ 右：キャラクタライズしたもの

前歯 (若年代)



SHT-A2

STEP.1



● Violet

● Blue

● Orange

- ・切縁部の透明層の下地色としてViolet、Blueを塗布します。
- ・歯頸部から歯冠中央部の下地色としてOrangeを塗布します。



STEP.2

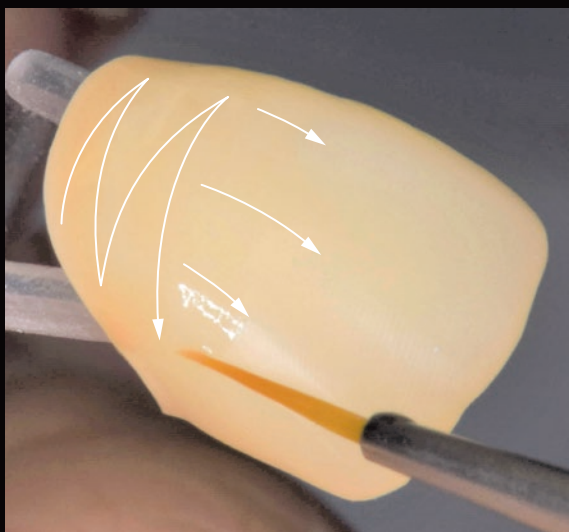


- Gray
- Amber

- ・切縁部の透明層を表現するため、Grayを塗布します。
- ・歯頸部の彩度を上げるためAmberを塗布します。



POINT



※色調の濃い部分から薄い部分へ筆を動かすことで、歯頸部および切縁部等の自然なグラデーションを表現することができます。

STEP.3



- Orange
- White + Milky

- ・ マメロン先端部のオレンジ色の表現としてOrangeを塗布します。
- ・ 明るいエナメル層を表現するためWhite：Milky（2：1）を塗布します。

STEP.4



- Opal Glaze

- ・ 全体にオレンジ系の透明感を表現するためOpal Glazeを塗布します。

COMPLETION





前歯 (老年代)



STEP.1

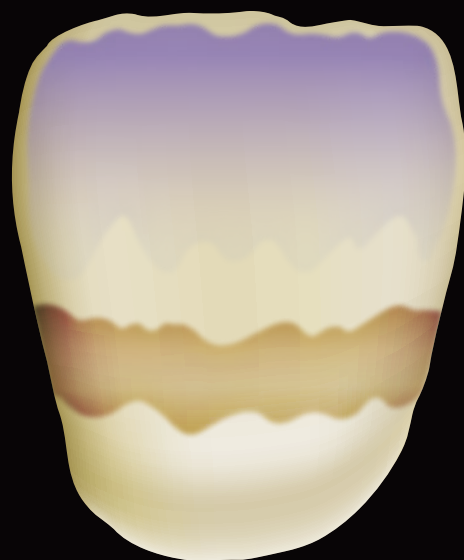


- Gray
- Amber
- Brown

- ・切縁部両隣接の透明層の下地色としてGrayを塗布します。
また、中央部には老年代に見られるオレンジ系不透明層を表現するためAmberを塗布します。
- ・歯冠全体の下地色としてBrownを塗布します。



STEP.2



● Violet
● Dark Brown

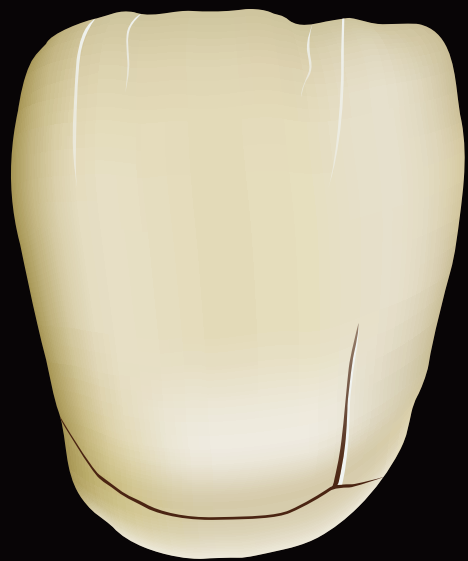


● Buff + Gray
● Brown



- ・切縁部の透明層の表現としてVioletを塗布します。また歯冠中央部付近にブラウン系不透明層の表現としてDark Brownを塗布します。
- ・エナメル層のグレー系不透明層の表現としてBuff：Gray（3：1）を塗布します。また、歯頸部の彩度を上げるためBrownを塗布します。

STEP.3



- White or Milky
- Dark Brown

・クラックライン、ヘアラインはWhite (Milky) と Dark Brownを使用し表現します。

POINT



※ステインでラインを描いた後にステインの余剰分を筆で拭いながらラインの太さを調整します。

STEP.4



- Opal Glaze
- Glaze + Pink

・全体にオレンジ系の透明層を表現するためOpal Glazeを塗布します。
また切縁付近にみられる透明層の表現にはGlaze + Pink（Pinkを少量）を塗布します。

COMPLETION







生 命 感 あ ふ れ る 、 艶 や か な 色 彩

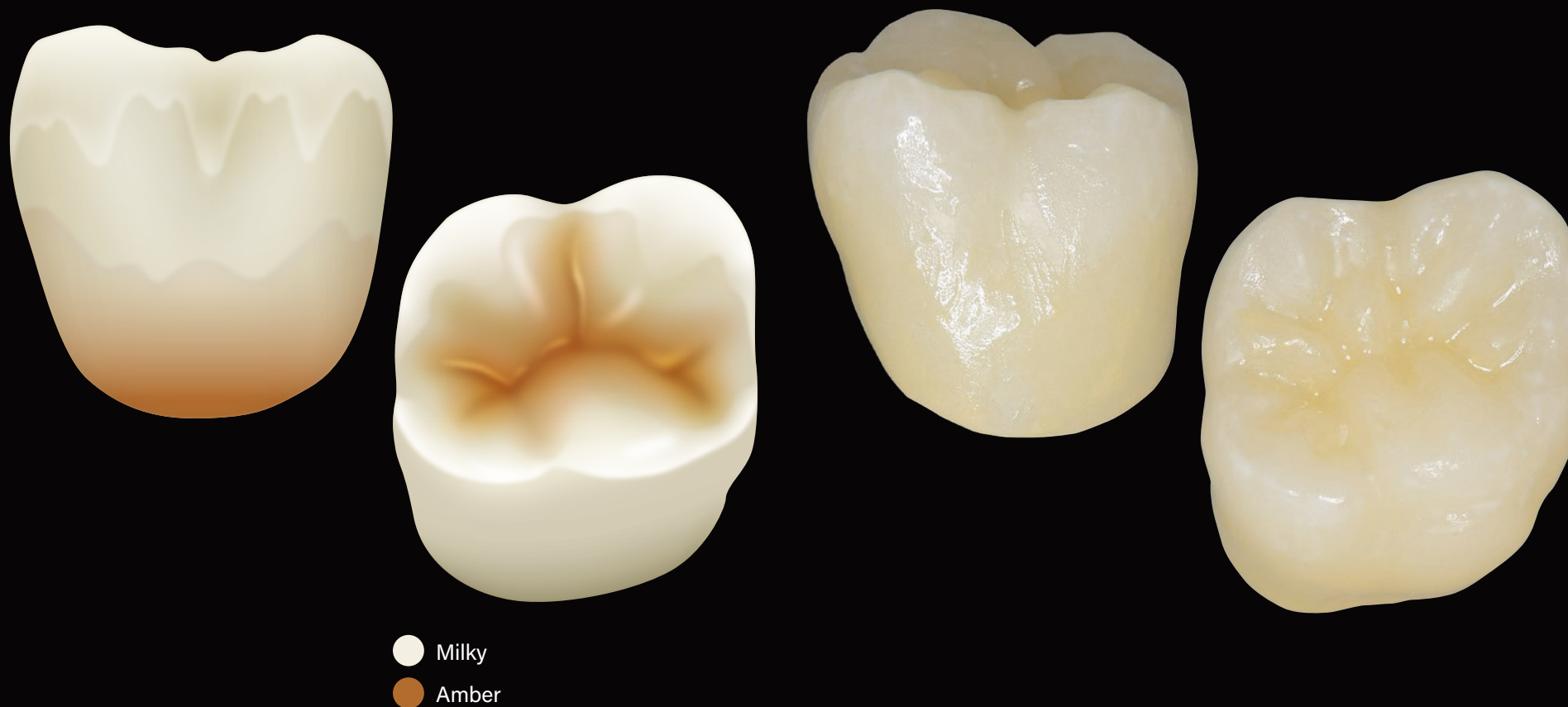
「KZR-CAD ジルコニア グラデーション」を使用して作製
使用シェード：GR-SHT-A2

大白歯 (若年代)



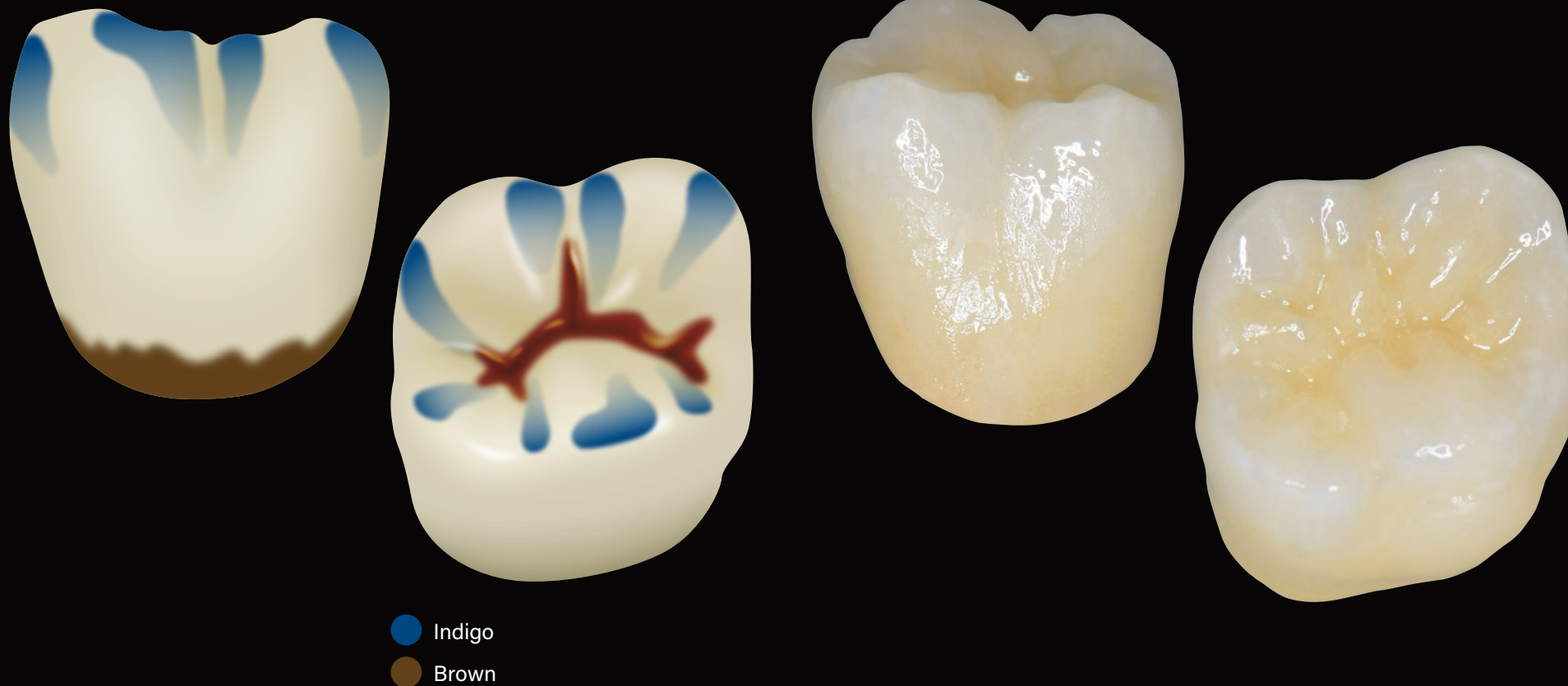
HT-A2

STEP.1



- ・エナメル層の下地色としてMilkyを塗布します。
- ・歯頸部と咬合面中央部の下地色としてAmberを塗布します。

STEP.2

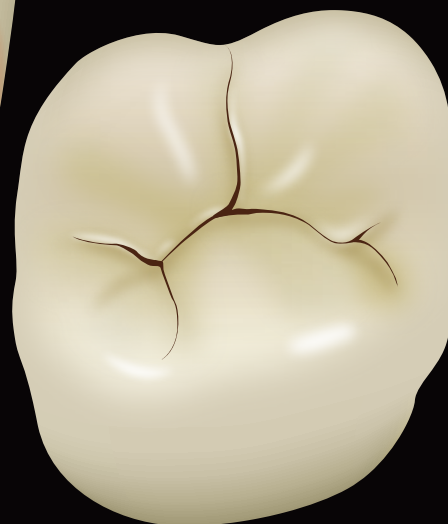


- ・ブルー系のエナメル層を表現するためIndigoを塗布します。
- ・歯頸部と咬合面中央部の彩度を上げるためBrownを塗布します。

STEP.3



- Light Orange
- Dark Brown

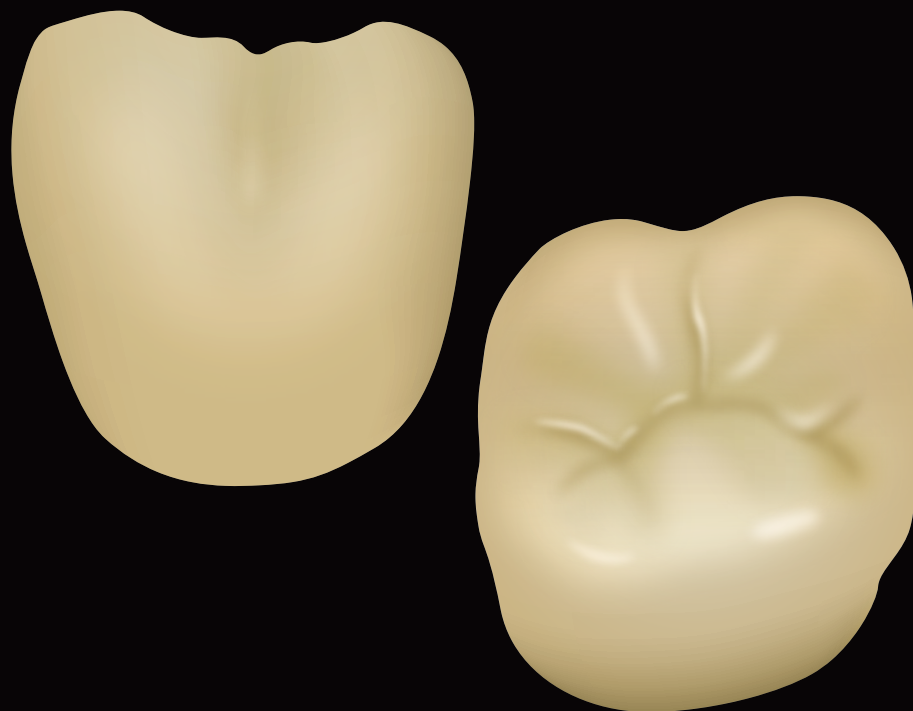


- Dark Brown



- ・ 歯冠全体にLight Orange、歯頸部にDark Brownを塗布し彩度の調整をおこないます。
- ・ 小窩裂溝部にDark Brownを塗布します。

STEP.4

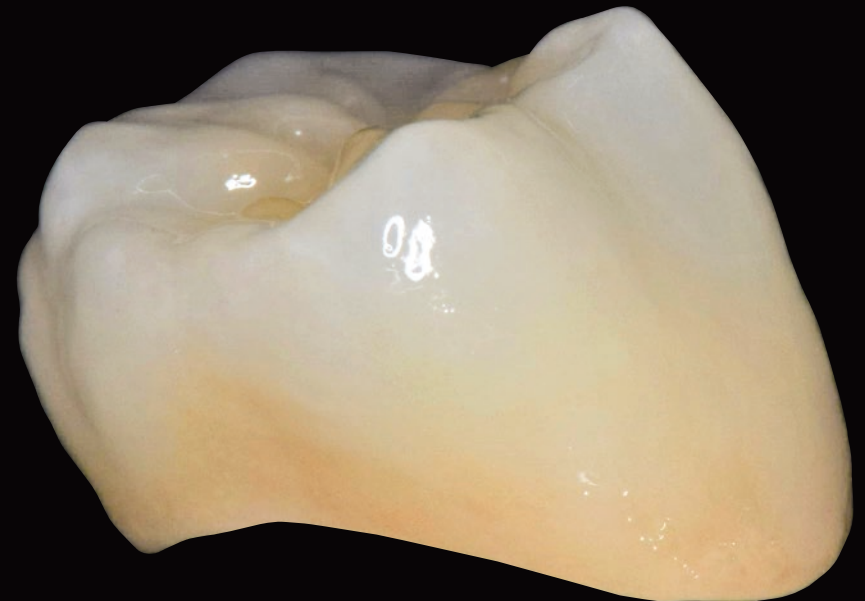


● Glaze + Opal Glaze

・全体にGlaze : Opale Glaze (1 : 2) を塗布します。

COMPLETION





シェード調整



SHT-A2

STEP.1



● Gray
● Blue

・切縁部の透明層を表現するため全体にGrayを塗布し、その上からBlueを塗布します。

STEP.2



● White

・ホワイト系のエナメル色を表現するため、Whiteを塗布します。

STEP.3



● Buff

・ 歯頸部の明度をあげるためBuffを塗布します。

STEP.4



● Glaze + Fluorescent

・ 全体にGlaze : Fluorescent (5 : 1) を塗布します。
※ オレンジ系の色を足したい場合はOpal Glazeを少量混ぜます。

COMPLETION



A2



A1



ジルコニア用ステイン陶材 ゼオセライトZR

管理医療機器 歯科用陶材 認証番号：227AFBZX00042000
全24色 3.5g 2,500円



希釈液
ステインリキッド (10 mL) 1,000円

ラインアップ



焼成スケジュール (参考値)

	入炉温度 (°C)	乾 燥 (分)	昇温速度 (°C/分)	真空値 (kPa)	真空解除 (°C)	焼成温度 (°C)	係留時間 (分)	冷 却 (分)
ジルコニアフレーム上	550	4	45	-97	850	850	1	0
陶材上	550	4	60	-97	850	850	1	0

※焼成炉や症例により焼成が十分でない場合は、係留時間を3～5分に延長してください。

ゼオセライトZRステイン Q&Aはこちらから



製品や模型、パッケージなどの色は、印刷インクや撮影条件などから、実際の色とは異なって見えることがあります。製品の仕様、外観や容器などは予告なく変更する場合があります。価格は希望ユーザー価格（税抜き）です。製品を使用するときは必ず最新の電子添文をご確認ください。



CAD/CAM用ジルコニアディスク
KZR-CAD ジルコニア グラデーション

管理医療機器 歯科切削加工用セラミックス 認証番号：228AFBZX00044000

CAD/CAM用ジルコニアディスク
KZR-CAD ジルコニア

管理医療機器 歯科切削加工用セラミックス 認証番号：226AABZX00026000

KZR-CAD ジルコニア グラデーション
 上段：SHT 下段：HT 左からA0ホワイト、A1、A2、A3

製造販売元 **YAMAKIN株式会社**

〒781-5451 高知県香南市香我美町上分字大谷1090-3

本社：〒543-0015 大阪市天王寺区真田山町3番7号

東京・大阪・名古屋・福岡・仙台・高知・生体科学安全研究室・YAMAKINデジタル研究開発室
<https://www.yamakin-gold.co.jp>

● 製品に関するお問い合わせはこちら

テクニカルサポート ☎ 0120-39-4929 (9:00~17:00)

サンキューヨクツク